

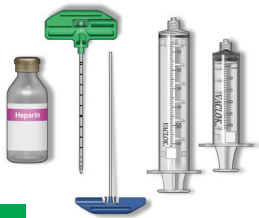
# スマートプレップ BMAC システム

## クイックステップガイド

# TERUMOBCT

詳しい使用方法については、スマートプレップ BMAC キットに含まれる添付文書を参照してください。注：すべての手順において無菌操作を行い、患者さまの安全および調製物の品質を確保してください。

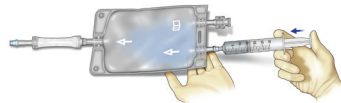
### 滅菌野



1

ヘパリンで以下の部材を  
リンスします。

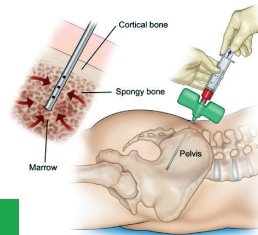
- BMA 針
  - 各スタイルット
  - ロックシリンジ\*
- \*：キットに含まれます



2

フィルタ付きバッグ\* 内に ACD-A を注入します。  
ACD-A は白クランプを閉じ、フィルタがついて  
いない側のバルブから注入します。ACD-A は  
処理する BMA に応じて以下の量を用います。

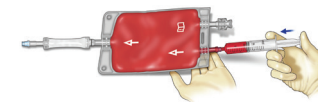
BMA 30mL ⇒ ACD-A 2 mL を注入  
BMA 60mL ⇒ ACD-A 4 mL を注入  
BMA 120mL ⇒ ACD-A 8 mL を注入



3

30 mL、60 mL、または 120 mL の  
骨髄液を吸引します。

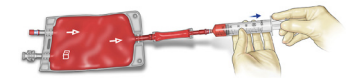
注：BMA 針およびシリンジは、骨髄腔から  
取り出したら、その都度ヘパリンでフラッシュ  
してください。



4

BMA をフィルタ付きバッグの中に  
注入します。

BMA がフィルタバッグ内に注入された  
ら、バッグを反転して混ぜてください。  
採取した BMA 全量をフィルタ付き  
バッグに移すまでこれを繰り返します



5

BMA をフィルタ付きバッグから  
取り出します。

白いスライドクランプを開いて、  
BMA がフィルタ部分を通過するように  
シリンジに吸引します。シリンジに針を  
装着してください。

### 滅菌野



6

BMA をプロセスディスポーザブルに  
移します。

プロセスディスポーザブルの赤いイン  
レットポートに針を刺して、BMA 全量を  
血液チャンバーに移してください。

注：60 mL 用プロセスディスポーザブルには、  
BMA 60 mL を入れます。(120 mL の  
BMA は 2 個のプロセスディスポーザブルに  
分けて入れます) 30 mL のプロセスディスポー  
ザブルには BMA 30 mL を入れてください。



7

プロセスディスポーザブルを SmartPrep 遠心機に  
懸架します。

プロセスディスポーザブルがローターに正しく懸架  
されていることを確認し、遠心機のフタを閉じて、  
BMAC ボタンを押します。

注：システムのバランスがとれるように、必ず反対側の  
ローターバケットに同じ容量のプロセスディスポーザブル、  
またはそれに相当するバランスを懸架してください。



8

血漿を取り除きます。

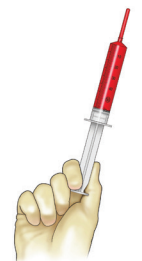
遠心分離終了後、希望容量に合わせた  
スペーサーの付いた針\* を装着した  
シリンジを使用して、白いアウトレット  
ポートから血漿を取り除きます。シリンジ  
内に気泡が現れるまで吸引します。



9

BMAC を再懸濁します。

スペーサーの付いていない針\* を装着  
したシリンジを使用して、残りの血漿と  
沈査の骨髄液細胞を懸濁してください。  
血漿をシリンジにゆっくりと吸引して、  
ゆっくりと吐出することを繰り返します。  
シリンジ内に泡が混入しないようにして  
ください。



10

BMAC を使用する準備が整いました。